

会員各位

一般社団法人京都府薬剤師会  
 病院診療所薬剤師部会 研究支援WG  
 WG長 長谷川晃司

## 「学会発表支援 随時相談」開設のお知らせ

### 日常の疑問を形にしてみませんか？

平素は京都府薬剤師会に対し格別のご厚情を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、薬剤師が日常業務のなかで感じた疑問点を形にして発表することはとても大切です。

しかし、日々の忙しさに追われて、なかなかはじめの一步を踏み出せないのが現状ではないでしょうか？

- ・うまくいった症例や印象に残っている症例を発表（共有）したい！！
- ・いつも残薬を調整しているけど、費用はどのくらい？
- ・病院と保険薬局で連携して、もっと患者さんのアドヒアランスを高めたいな！
- ・パスコードトレーシングレポートはたくさん書いているけど、どれくらい返事が来ているんだろう？ 地域差はあるのだろうか？
- ・あの患者さん不思議な症状を言っていたな？薬の副作用なのかな？
- ・医師や看護師、病院薬剤師にアンケートが取れないかな？
- ・他の薬局や病院では、欠品対策をどのようにしているんだろう？
- ・オンライン服薬指導はどのくらい普及しているのだろうか？ など

2023年2月の近畿薬剤師合同学術大会の開催をきっかけに、普段の業務のなかで感じたあんなこと、こんなことを形にし、情報交換してみませんか？

当WGはそのお手伝いをします。まずは、お気軽に下記フォームにてご連絡下さい。

<https://forms.gle/mY4w3pisFnSahSP7A>



近畿薬剤師合同学術大会までのイメージ（2022年5～7月の3か月間で調査を行う場合）

